

天龍の子ら

令和6年4月4日 No.1 天龍小学校・天龍中学校

祝 入学 進学 進級 おめでとうございます。

校庭の桜が満開となり4月4日(木)、小学校、中学校の入学式が行われました。今年度から小中併設校として新たなスタートを切ることになりましたが、入学式は小学校、中学校別々に行いました。小学校の新1年生が5名、中学校の新1年生が4名入学しました。また、小2年生、小3年生、小5年生、中3年生に1名ずつの計4名が新しいお友だちとして転入しました。とてもうれしいことです。

今年度は、下の表のように小中合わせて36人のスタートとなります。

	天龍小学校						天龍中学校		
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
人数	5人	5人	3人	5人	5人	4人	4人	1人	4人
	全校27人						全校9人		

天龍の子ども達(天龍の子ら)が、「学校は楽しい」と思える、先生方も「学校は楽しい」、保護者・地域の方からは「学校が楽しそう」と思える学校を目指していきたいと思えます。

※学校便りの題名ですが、天龍の子ども達という意味で「天龍の子ら」とします。(子らには人を親しんで呼ぶ語という意味があるようです)天龍の子ども達が、誰からも親しまれ健やかに成長することを願っています。

【入学式の式辞より(一部抜粋)】

《小学校 式辞》

新入生の皆さん、皆さんが入場してきた姿、今椅子に座っている姿、どちらもすごく立派にみえます。でも、心の中では、ドキドキ、ワクワク、中にはちょっと心配だなあと思っている人もいるかもしれません。でも大丈夫です。皆さんの後ろにいるお兄さんお姉さん、今年からは、中学校のお兄さん、お姉さん、お家の皆さん、先生たち、村の方たちが、皆さんを守ってくれます。何か困ったことがあったら誰でもいいです話をしてください。きっと優しく話を聞いてくれます。安心して一緒に楽しく学校での生活をしていきましょう。

それでは、校長先生から3つのお願いをします。

1つ目は、学校ではいろいろな勉強をします。楽しく取り組んでかしこくなりましょう。

2つ目は、あいさつ・返事を元気にしましょう。「おはよう」「さようなら」「ありがとう」このあいさつをいっぱいすると誰とでも仲良くなります。そして「ごめんなさい」が言えると優しくなり心がしなやかになります。

3つ目は、友だちといっぱい体を動かして遊びましょう。体を動かして遊ぶことで体が丈夫になり、心も丈夫になってたくましくなります。

「楽しく勉強」「元気なあいさつ・返事」「体を動かして遊ぶ」今3つのお願いをしました。今日からやってみましょう。

さて、二年生以上の皆さんにお願いが3つあります。

一つ目、明るい挨拶

二つ目、誰とでも仲よく

三つ目、進んで学習 です。

そして、みんなで「学校は楽しい」と自慢できる天龍小学校にしましょう。また、今年度から小学生と中学生と一緒に生活をします。遊んだり、給食を食べたり、行事を一緒にしたりいろんなことができそうです。中学生とも楽しい学校にしましょう。



《中学校 式辞》

新入生の皆さん、これからいよいよ中学校生活が始まります。二、三年生の皆さんは、中学生としての新たな学年が始まります。中学校生活の3年間は、あっという間に過ぎていきます。しかし、皆さんの将来に向けてとても大切な期間となります。新入生の皆さんには小学校の卒業式でも話をしましたが、誰もが、将来、一人の大人として社会の中に出て歩いていきます。そのための土台を作るのが中学校生活です。頑丈な土台を作れば作るほど、将来の夢や希望の選択の幅が広がります。つまり一人ひとりの可能性が大きくなるということです。

そのためには、どうすればよいか。それは、今の自分から一歩踏み出し、挑戦をすることです。その挑戦が、成功しても失敗しても、挑戦したこと全てが、皆さんの土台を作っていきます。ぜひ、一歩踏み出し、自分を成長させる挑戦をしましょう。

天龍中学校の学校目標は、「自主・敬愛・錬磨」です。

「自主」は、自分から進んで学び、行動するということです。中学校生活では様々な力を高めていきます。その一つに学力があります。やらされる学習ではなく、自分から追究したり、友だちや先生と関わったりしながら基礎的な力だけでなく、思考力を高めましょう。また、生徒会活動、学校行事など積極的に取り組み、様々なアイデアを出し、自分たちで自分たちの学校を作り上げましょう。

続いて「敬愛」は、友だちと仲よく、お互いに尊重し、認め合うことです。また、地域を好きになるということです。人権学習、ふるさとタイム、梅花プロジェクト、森林レボリューションなどの活動を通して、自分の活動の頑張りを認めたり、お互いのよさを見つけたりしましょう。また、天龍村ならではの活動から、天龍の人・もの・ことを知り、天龍村に対する愛着と誇りを高めましょう。

三つ目の「錬磨」は、心と体を鍛え、磨き、たくましく、さわやかに成長することです。明るく、さわやかな挨拶を自分からしましょう。授業、全校集会など自分の考えや思いを発表したり、表現していきましょう。朝の活動、部活動も楽しく、苦しくとも粘り強く取り組み、自分を成長させましょう。

今の3つのことを意識し、これから始まる学校生活の中で姿として、行動として見せてください。楽しみにし、期待しています。

最期にもう一つ全校のみなさんに、お願いがあります。令和6年度から小中併設校となりました。同じ校舎にみなさんの後輩の小学生がいます。よき先輩としてよき見本を示しながらも、小中一緒に生活する意義を高め、中学生も小学生も楽しく、笑顔で、安心して生活できる天龍小中学校にしましょう。

【令和6年度 職員組織】 ※(新)は、今年度転入職員

校長：野竹国雄 教頭：田中栄司 養護教諭：浅井満帆 栄養教諭：櫻井花苗
事務職員：上野さおり ALT：ガブリエル・カブラル(新) 図書館支援員：南屋佳子
用務員：伊藤照子 調理員：後藤三八子、金田久美子

《小学校》

1・2年：松本ちひろ 3年・教務主任：梅村佳子 4年：鈴木喜香(新) 5年：小関ほたる
6年：山越遼太郎 教育支援講師：守屋武浩(新) 教育業務支援員：宮澤花子(新)

《中学校》

教務主任：二之宮和英(新・理科) 1年：吉沢周(体育) 1年副：下平愛菜(新・英語)
2年：井原雅貴(社会) 2年副：村井美弥(国語) 3年：遠山奈菜(音楽) 3年副：若林隆俊(数学)
今井久美子(家庭科) 山内孝一(美術) 初任研コーディネーター：菅沼則之(新)

1年間よろしくお願ひいたします。

4月1日(月)に小中併設記念式典が行われました。永嶺誠一村長、宮下一郎衆議院議員をはじめ、多数の来賓をお招きして行われました。テープカットやくす玉開披等が行われ、式典の後には内覧会が行われました。4月6、7日には一般の皆様への内覧会が行われます。よろしければ学校に足を運んでいただければと思います。また、中学校のお別れ公開も同日行われます。

